ヤマボウシ



11 月になりました。

朝晩めっきり寒くなり、晩秋です。
落葉樹は紅葉の時期をむかえて、
色とりどりの葉を落とします。
ヤマボウシは、白い花や青葉・紅葉が楽しめるだけでなく、秋には赤い実が熟し、食べることもできる、落葉高木です。成長すると 10m以上に達するため、シンボルツリーに選ぶと存在感が高まります。

ヤマボウシは 5 月から 7 月に花をつけ、花が枯れた後に実がなることから、剪定時期は 11 月～2 月が適しています。ただし枝を減らす程度の「透かし剪定」であれば、1 年のうちいつ行っても問題ありません。剪定を行うときは先に細い枝を切り落とし、その後、太い枝を切ります。慎重に切るようにしましょう。

イロハモミジ



イロハモミジの剪定は、葉っぱが落ち休眠期間に入る 11 月～2 月頃が適しています。新芽の日焼けが秋の紅葉状況に影響するため、夏場の剪定は避けましょう。枝が伸びすぎたり挿し木をしたりしたい場合のみ、春に少しだけ剪定をしましょう。

枝分かれした部分から切り落とすと、きれいに整えることができます。枝の途中で切り落としてしまうと、形が崩れやすくなるため注意しましょう。太い枝を剪定した後は、木に殺菌が入り込むのを防ぐために、癒合材などを塗っておくと安心です。



切り口の保護に
抗菌癒合剤の塗布をお願いいたします。